

# 災害緊急撮影

2008 年 6 月 14 日

## 平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震

### 【 著作権について 】

災害緊急撮影ページ(以下、当ページ)に記載されている文書の著作権は、株式会社パスコ(以下、弊社)に帰属します。

また当ページで使用している航空写真の著作権は、弊社および国際航業株式会社に帰属します。

当ページに記載されている情報(文書及び画像)を転用・複写する場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

### 【 免責事項について 】

当ページの制作にあたっては、正確な情報の記載に努めておりますが、弊社は、当ページに記載された情報の完全性・正確性について保証するものではありません。

弊社は、当ページに含まれる情報もしくは内容を利用することで利用者に直接・間接的に生じた損害について責任を負うものではありません。

当ページに掲載されている情報が明らかに事実と異なる場合は、訂正いたしますので、お手数ですが下記の間合せ先までご連絡ください。

### 【 お問合せ先 】

株式会社パスコ カスタマーセンター

e-mail:biz-info@pasco.co.jp

TEL:0120-494-800(フリーダイヤル)

### 【 報道関係のお問合せ先 】

株式会社パスコ 戦略企画部 広報宣伝グループ

e-mail:webmaster@pasco.co.jp

TEL:03-3715-1048

### 【はじめに】

平成20年6月14日8時43分頃、岩手県内陸部を震源とする地震があり、気象庁は「平成20年 岩手・宮城内陸地震」と命名しました。

震源地は岩手県内陸南部(北緯39度01.7分・東経140度52.8分)、震源の深さ約8km、地震の規模はマグニチュード7.2(推定)。

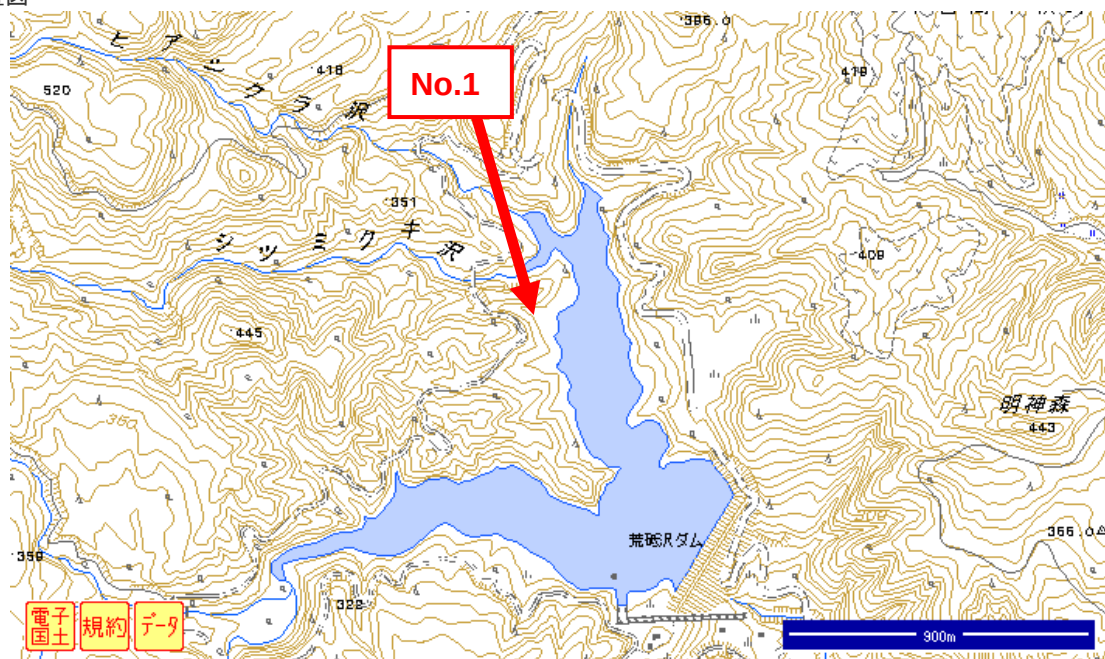
この地震により、岩手県奥州市と宮城県栗原市で震度6強、宮城県大崎市で震度6弱を記録すると共に、東北地方から関東地方の広い範囲で強い揺れを観測しました。

死者6名・重軽傷者140名以上・行方不明者11名の人的被害と、多数のがけ崩れ、道路損壊が発生しています。(平成20年6月14日20時時点)

弊社では災害状況の的確な把握と被災地の復旧に、空間情報の処理および解析技術と防災コンサルティング技術がお役に立てるよう、より一層努力してまいりますと共に被災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。

【No. 1 栗原市荒砥沢ダム付近】

位置図



※地図画像の出典: 電子国土

斜め写真

荒砥沢ダムへの地すべり土砂流入状況

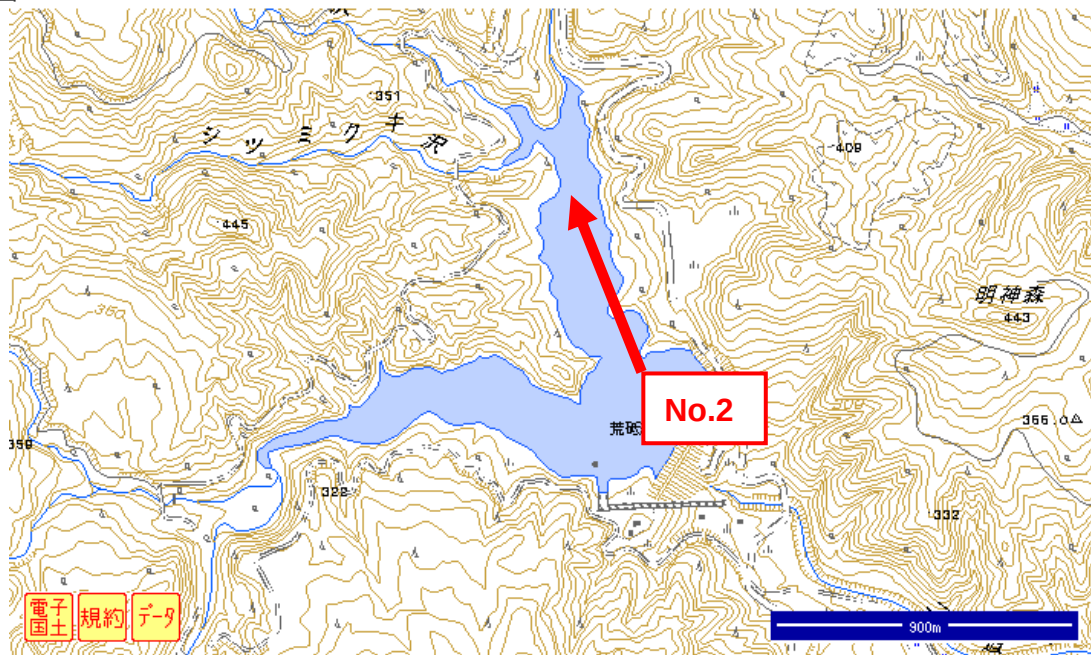


撮影 : 株式会社パスコ・国際航業株式会社

|      |                                              |      |            |
|------|----------------------------------------------|------|------------|
| 撮影日時 | 2008 年 6 月 14 日                              | 撮影場所 | 栗原市荒砥沢ダム付近 |
| 撮 影  | 株式会社パスコ・国際航業株式会社                             |      |            |
| コメント | 荒砥沢ダム上流方向から撮影。写真下方には大規模地すべりの末端土砂がダム湖に流入している。 |      |            |

## 【No. 2 栗原市荒砥沢ダム付近】

位置図



※地図画像の出典: 電子国土

斜め写真

荒砥沢ダムへの地すべり土砂流入状況

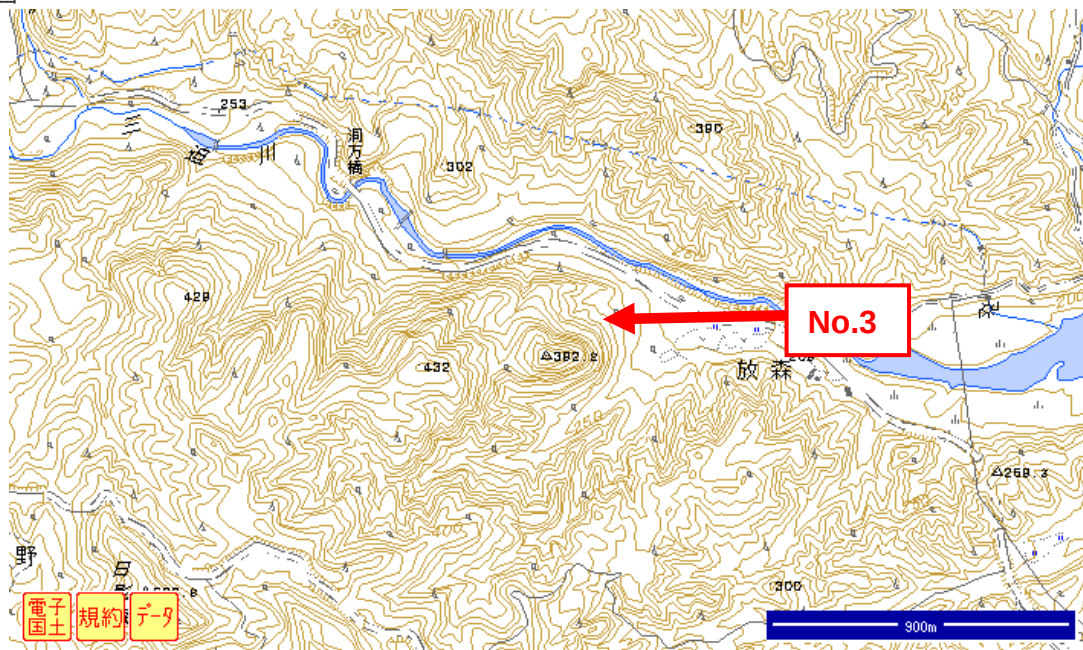


撮影 : 株式会社パスコ・国際航業株式会社

|      |                                                                        |      |            |
|------|------------------------------------------------------------------------|------|------------|
| 撮影日時 | 2008 年 6 月 14 日                                                        | 撮影場所 | 栗原市荒砥沢ダム付近 |
| 撮影   | 株式会社パスコ・国際航業株式会社                                                       |      |            |
| コメント | 荒砥沢ダム湖北側で発生した大規模地すべり。未固結の栗駒火山噴出物が地震の振動により滑動したものと考えられる。末端土砂がダム湖に流入している。 |      |            |

【No. 3 栗原市栗駒ダム付近】

位置図



※地図画像の出典: 電子国土

斜め写真

三迫川右岸側の山腹崩壊

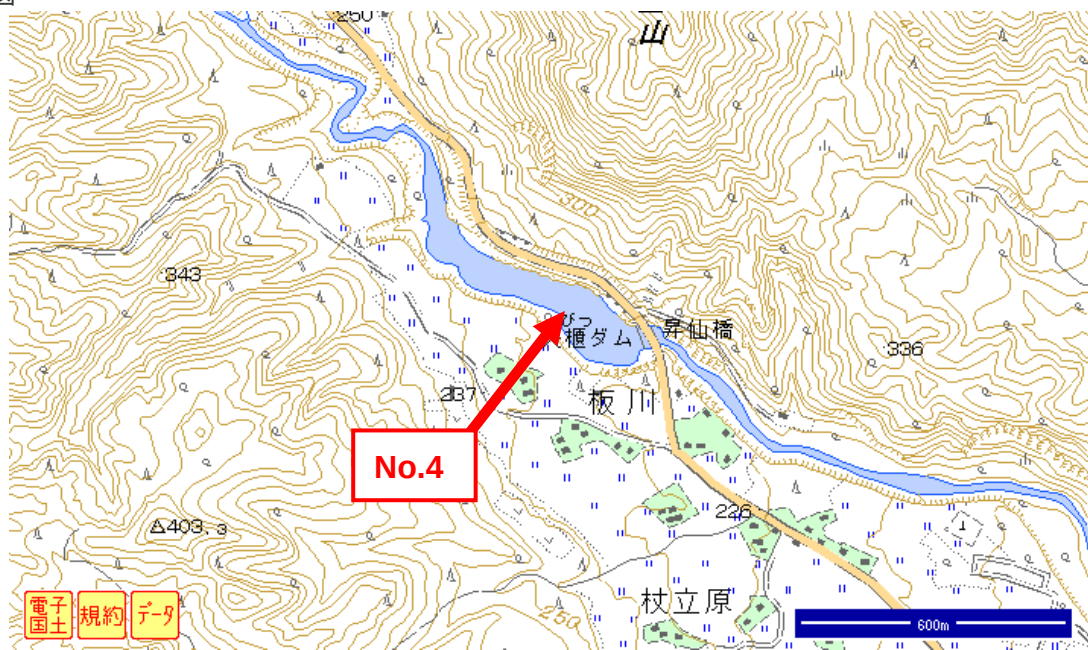


撮影：株式会社パスコ・国際航業株式会社

|      |                                                                               |      |           |
|------|-------------------------------------------------------------------------------|------|-----------|
| 撮影日時 | 2008 年 6 月 14 日                                                               | 撮影場所 | 栗原市栗駒ダム付近 |
| 撮影   | 株式会社パスコ・国際航業株式会社                                                              |      |           |
| コメント | 三迫川右岸側の山腹崩壊。山頂付近の遷急線直下を頭部とする斜面崩壊。崩壊土砂は右岸側を通過する県道 42 号線道路上に約 100m にわたって堆積している。 |      |           |

【No. 4 一関市矢櫃ダム付近】

位置図



※地図画像の出典: 電子国土

斜め写真

矢櫃ダム湖左岸側の山腹崩壊

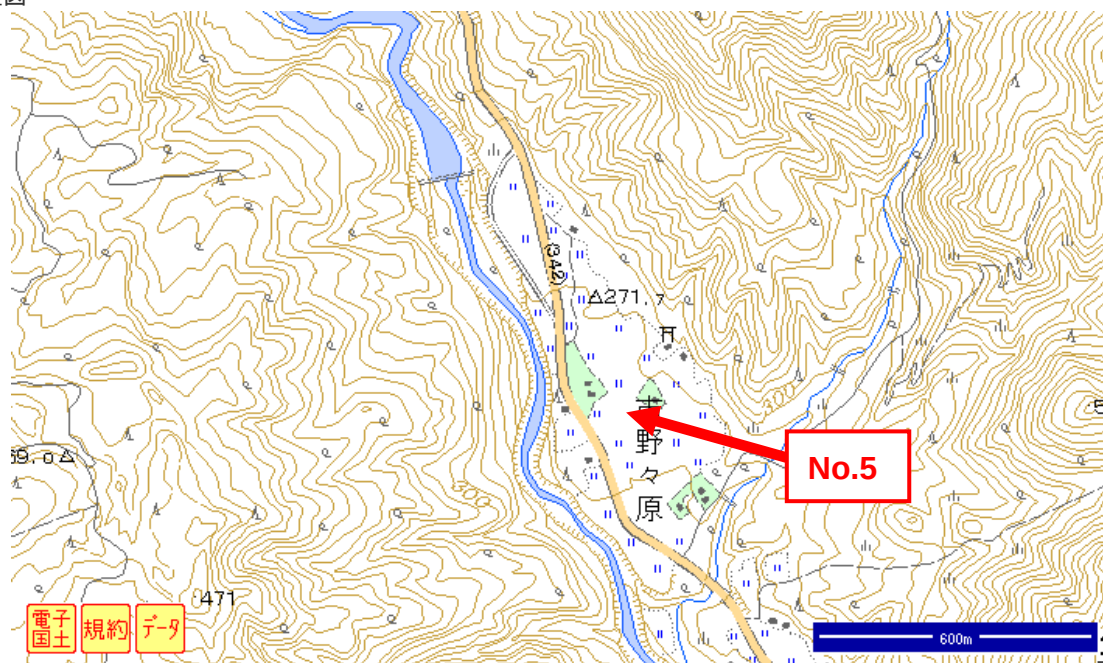


撮影：株式会社パスコ・国際航業株式会社

|      |                                                                                          |      |           |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------|
| 撮影日時 | 2008 年 6 月 14 日                                                                          | 撮影場所 | 一関市矢櫃ダム付近 |
| 撮 影  | 株式会社パスコ・国際航業株式会社                                                                         |      |           |
| コメント | 矢櫃ダム湖左岸側山腹崩壊。崩壊は山地斜面中腹を頭部とし、崩壊土砂は国道 342 号を破壊し、ダム湖まで流入している。また、ダム堤体下流左岸側斜面にも多くの斜面崩壊が認められる。 |      |           |

【No. 5 一関市市野々原付近】

位置図



※地図画像の出典: 電子国土

斜め写真

磐井川右岸側の地すべり状況

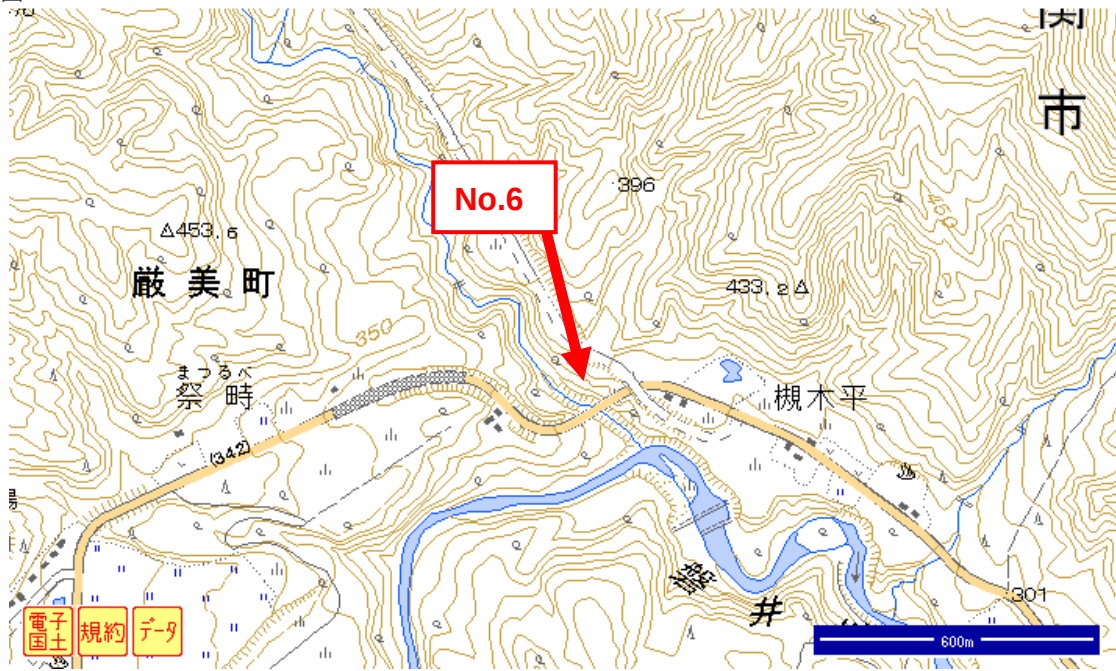


撮影 : 株式会社パスコ・国際航業株式会社

|      |                                                                                                                  |      |           |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------|
| 撮影日時 | 2008 年 6 月 14 日                                                                                                  | 撮影場所 | 一関市市野々原付近 |
| 撮 影  | 株式会社パスコ・国際航業株式会社                                                                                                 |      |           |
| コメント | 矢櫃ダム上流約 2km 磐井川右岸側斜面の地すべり状況。長さ 600m、幅 400m の地すべり土塊が磐井川を閉塞しており、上流に湛水し始めている。また、下流側に連続して 2 箇所の地すべりが発生し、河道閉塞を起こしている。 |      |           |

【No. 6 一関市祭時付近】

位置図



※地図画像の出典: 電子国土

斜め写真

国道342号線・祭時大橋の落橋状況

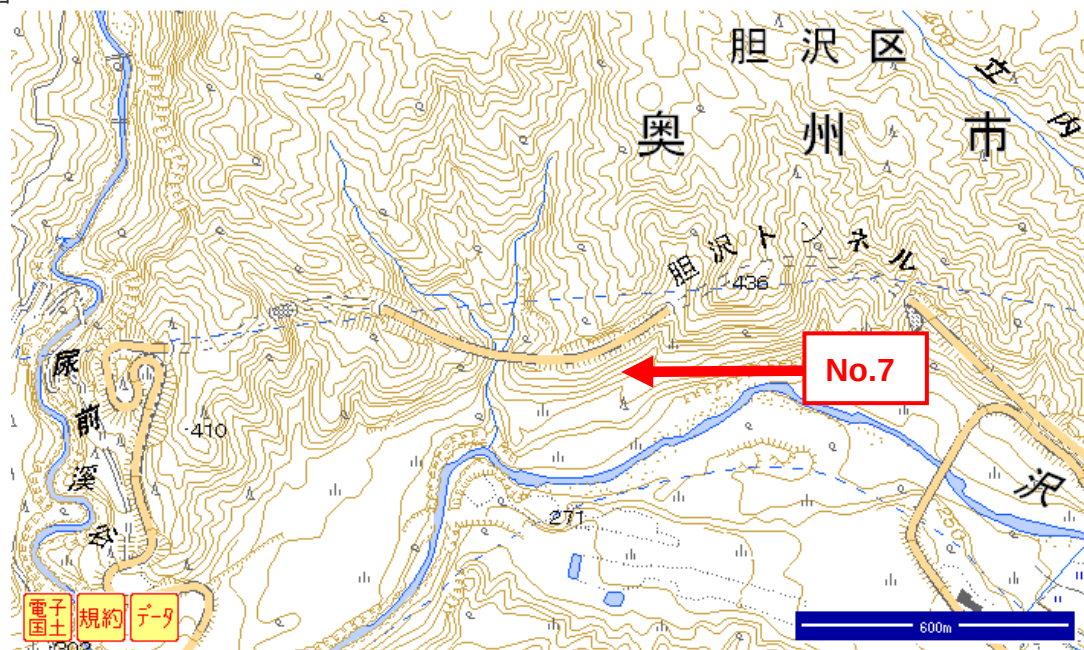


撮影：株式会社パスコ・国際航業株式会社

|      |                                                  |      |         |
|------|--------------------------------------------------|------|---------|
| 撮影日時 | 2008 年 6 月 14 日                                  | 撮影場所 | 一関市祭時付近 |
| 撮影   | 株式会社パスコ・国際航業株式会社                                 |      |         |
| コメント | 国道 342 号線・祭時(まつるべ)大橋の落橋状況。両橋台の地盤が崩壊し、上部工が落下している。 |      |         |

【No. 7 奥州市胆沢ダム付近】

位置図



※地図画像の出典: 電子国土

斜め写真

国道397号線・道路法面の崩壊状況



撮影 : 株式会社パスコ・国際航業株式会社

|      |                                                                                                                |      |           |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------|
| 撮影日時 | 2008 年 6 月 14 日                                                                                                | 撮影場所 | 奥州市胆沢ダム付近 |
| 撮影   | 株式会社パスコ・国際航業株式会社                                                                                               |      |           |
| コメント | 胆沢(いさわ)ダム工事現場付近の国道 397 号線・道路法面の状況。道路法面が長さ 50m、幅 30m にわたり崩壊している。その崩壊の背後に長さ約 120m、幅 120m の地すべりが発生しており、崩壊の危険性が高い。 |      |           |



Measure the Earth, Here and Beyond™